



2025/3 期 Q1 決算は想定範囲。キャッシュレス市場の成長と多様なデータの活用に備えた DC のアップデートによる今後の成長に注目

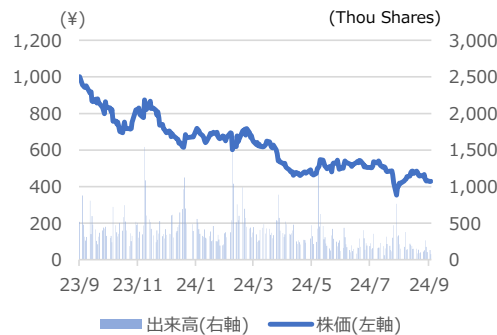
2025/3 期 Q1 決算 (単体) は、売上高が前年同期比 2.1%増の 2,354 百万円、営業利益が▲61 百万円であった(前年 Q1 は 169 百万円)。2024/3 期は Q3 からウェブスペースの M&A による連結会計が始まり、2025/3 期 Q1 より P/L の取り込みが開始されており、2025/3 期 Q1 (連結) の売上高は 2,732 百万円、営業利益が▲57 百万円であった。

同社の売上や利益は下期に増加する傾向にある。開発売上は検収が集中しやすい年度末の Q4 に増加する。端末販売売上については、Q3 以降での自社独自の次期決済端末の大規模な展開を見込んでいる。また、稼働接続端末台数は月 1 万台のペースで着実に増加しており、期末に向けてストック収入も増加していく傾向にある。売上における Q1 の今期ガイダンスに対する進捗率は 20%であるものの会社の想定通りの進捗とのこと。

一方で、前期から取り組んでいるデータセンター移設により、今期年間で 627 百万円の一過性の費用が見込まれているが、Q1 では 109 百万円と今期想定約 17.4%の計上にとどまった。残りの 518 百万円は Q2 以降に計上される想定。当該データセンター移設は、キャッシュレス決済のインフラ事業者として必要な安定性やセキュリティの提供、決済データ以外のあらゆる購買データを取り扱うためのデータ量・種類の増加を可能にする。このため、同社の成長戦略である決済領域の拡大と情報プロセッシング領域の本格化における準備として位置づけられている。

2025/3 期の会社予想でみた TMN の EV/EBITDA 倍率は 2.0 倍。電子決済ゲートウェイ同業他社は 2024/9 期会社予想ベースで GMO フィナンシャルゲート (以下 GMO FG) <東証 G 4051> が同 31.9 倍、GMO ペイメントゲートウェイ (以下 GMO PG) <東証 P 3769> は同 20.3 倍であり、TMN は著しく低い評価で放置されており、情報プロセッシングはおろか、決済事業の成長性がほとんど織り込まれていないと考えられる。

株価・出来高



出所：ストラテジー・アドバイザーズ

主要指標

株価(9/10)	429
年初来高値(2/28)	743
年初来安値(8/5)	345
10年間高値(23/7/4)	1,978
10年間安値(24/8/5)	345
発行済株式数(百万株)	37.0
時価総額(十億円)	15.9
EV (十億円)	4.4
自己資本比率(実績、%)	42.4
25/03 PER (会予、倍)	63.0
25/03 PBR (実績、倍)	1.4
25/03 配当利回り (会予、%)	0.0

出所：ストラテジー・アドバイザーズ

日本基準-連結

決算期	売上高 (百万円)	前年比 (%)	営業利益 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	DPS (円)
2024/3 Q1	2,305	36.3	169	201.8	162	189.3	161	192.7	4.37	0.0
2025/3 Q1	2,732	-	-57	-	-59	-	-71	-	-1.92	0.0
2021/3	6,451	-21	155	-90.6	159	-90.4	99	-91.1	3.1	0.0
2022/3	7,139	11	711	358.7	712	347.8	-386	-489.9	-12.2	0.0
2023/3	7,831	9.7	560	-21.2	535	-24.9	673	-274.4	21.2	0.0
2024/3	10,370	32.4	829	48.1	818	52.8	637	-5.2	15.85	0.0
2025/3 会社予想	13,645	31.6	312	-59.7	286	-62.6	235	-59.7	6.38	0.0
2026/3 会社目標	16,109	18.1	2,075	565.1	2,053	617.8	1,508	541.7	40.83	NA

出所：会社資料よりストラテジー・アドバイザーズ作成

1. 2025/3 期 Q1 決算概要

単体ベースでの売上高は増収、着実に積みあがっているストック収入が売上げを牽引

2025/3 期 Q1 決算は、単体ベースで売上高が前年同期比 2.1%増の 2,354 百万円。センター利用料、登録設定料、QR/バーコード精算料で構成されるストック収入は着実な積み上げにより同 18.1%増の 1,930 百万円となった。一方、決済端末販売売上、開発売上やその他の売上で構成されるフロー収入は同 37.0%減の 423 百万円となり、進捗率においても足踏みしている。

2025/3 期から完全子会社となったウェブスペースの P/L が連結会計に取り込まれており、連結ベースでの売上高は 2,732 百万円、営業利益は▲57 百万円であった。

ストック収入は順調に積み上がっている

ビジネスモデル別に見た 2025/3 期 Q1 決算の売上高は図表 2 の通り。ストック収入については、主に電子マネー・クレジットカード決済を提供している固定のサブスクリプション料であるセンター利用料は、1,129 百万円で前年同期比 9.3%増、TMN ゲートウェイへの登録時に発生する登録設定料は 130 百万円で同 5.8%減、QR/バーコード決済金額に比例する従量課金型の QR/バーコード精算料は 669 百万円で同 45.1%増となった。

フロー収入は一時的な要因により足踏みしたものの通期業績への影響はない想定

フロー収入については、主に加盟店へのゲートウェイの接続に際し発生するシステムカスタマイズによる売上である開発売上は、90 百万円で同 51.9%減、決済端末販売売上は 245 百万円で同 39.1%減となった。nextore 等、主にこれからの成長が期待される情報プロセッシング事業に関連したその他の売上については 87 百万円であり、同 7.4%増となった。

開発売上については、Q1 に計上を予定していた開発売上の一部が Q2 にずれ込み、開発案件の月ずれが発生した。決済端末販売売上は、今期中に公表されると思われる次期決済端末の展開前の買い控えが発生した。いずれも一時的な要因と思われる、通期の業績には影響しない想定。

単体の売上高総利益は主にフロー収入の一過性要因により減少

単体ベースの売上高総利益は 653 百万円と前年同期比 17.2%減となった。要因として、開発売上の月ずれ、及び自社独自端末の買い控えによる一時的な要因による減収、などが考えられ、通期業績への影響はない想定。

営業利益以下は、DC 移設の一過性費用により赤字

単体ベースの営業損失は▲61 百万円、経常損失は▲66 百万円、純損失は▲69 百万円であった。前年同期はそれぞれ 169 百万円、162 百万円、161 百万円。売上高総利益の減益に加え、一過性の DC 移設費用である 109 百万円により減益となった。なお、DC 移設費用を除く単体ベースの営業利益は 48 百万円で前年同期比 71.6%減、経常利益は 43 百万円で 73.5%減となった。経常利益 + 減価償却費 + 支払利息で定義している EBITDA は 350 百万円で同 36.6%減となった。

連結ベースの営業損失は▲57 百万円、経常損失は▲59 百万円であり、同様に一過性の DC 移設費用を除く連結ベースの営業利益は 52 百万円、経常利益は 50 百万円となった。EBITDA は 398 百万円であった。

図表 1 四半期別業績動向 (単体) (単位: 百万円)

決算期	2023/3				2024/3				2025/3
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
売上高合計	1,691	1,932	1,919	2,287	2,305	2,304	2,917	2,842	2,354
(前年同期比)	NA	NA	NA	NA	36.31%	19.25%	52.01%	24.27%	2.13%
・開発売上	130	171	138	195	187	132	135	406	90
(前年同期比)	NA	NA	NA	NA	43.85%	-22.81%	-2.17%	108.21%	-51.87%
・端末販売売上	238	363	266	492	402	361	489	476	245
(前年同期比)	NA	NA	NA	NA	68.91%	-0.55%	83.83%	-3.25%	-39.05%
・登録設定料	179	168	156	142	138	140	133	124	130
(前年同期比)	NA	NA	NA	NA	-22.91%	-16.67%	-14.74%	-12.68%	-5.80%
・センター利用料	932	938	967	983	1,033	1,059	1,085	1,105	1,129
(前年同期比)	NA	NA	NA	NA	10.84%	12.90%	12.20%	12.41%	9.29%
・QR・バーコード精算料	167	229	338	412	461	527	609	633	669
(前年同期比)	NA	NA	NA	NA	176.05%	130.13%	80.18%	53.64%	45.12%
・その他	42	60	52	61	81	82	463	95	87
(前年同期比)	NA	NA	NA	NA	92.86%	36.67%	790.38%	55.74%	7.41%
売上総利益	494	667	624	775	789	763	790	977	653
(売上総利益率)	29.21%	34.52%	32.52%	33.89%	34.23%	33.12%	27.08%	34.38%	-17.24%
販売費及び一般管理費	437	477	476	611	620	595	611	665	714
営業利益	56	190	148	164	169	168	179	311	-61
(前年同期比)	NA	NA	NA	NA	201.79%	-11.58%	20.95%	89.63%	-
(売上高営業利益率)	3.31%	9.83%	7.71%	7.17%	7.33%	7.29%	6.14%	10.94%	-2.59%
営業外損益	0	1	1	-27	-7	1	1	-6	-5
経常利益	56	191	149	137	162	169	180	305	-66
(前年同期比)	NA	NA	NA	NA	189.29%	-11.52%	20.81%	122.63%	-
(売上高経常利益率)	3.31%	9.89%	7.76%	5.99%	7.03%	7.34%	6.17%	10.73%	-2.80%
当期純利益	55	181	152	283	161	157	162	156	-69
EBITDA	464	602	534	537	552	565	583	739	350
接続端末台数(万台)	NA	NA	NA	83	87	90	93	96	99
決済処理金額(GMV)(十億円)	858	885	1,010	973	1,065	1,110	1,195	1,230	1,100
決済処理件数(百万件)	480	490	510	500	560	600	600	640	600

出所: 会社資料

2. 業績見通し

売上高の進捗率は 20.0%であるが、想定通りの進捗

売上高は、2025/3 期予想 13,645 百万円に対して 2,732 百万円と進捗率 20.0%となり、やや足踏みしているように見えるが、ストック収入（進捗率 23.5%）、フロー収入（10.7%）はいずれも下期偏重の傾向があるため想定通りの進捗とみられる。

売上高の約 7 割を占めるストック収入は、図表 3 の通り、稼働接続端末台数をドライバーとして着実に積み上がってきている。稼働接続端末台数は、2023/3 期 Q4 から月 1 万台増のペースを維持しており、この傾向は続くことが予想されるため、各四半期におけるストック収入は期末に向けて増加すると考えられる。

また、開発売上は加盟店の検収が集中しやすい Q4 に増加する傾向がみられる。2025/3 期の端末販売売上については、Q2 以降での利益率の高い自社独自の次期決済端末の大規模な展開を見込んでおり、フロー収入においても下期にかけて増加すると考えられる。

成長中である情報プロセッシング事業について Q2 以降に期待

図表 2 におけるフロー収入のその他（nextore 他）において、情報プロセッシング事業の売上を計上しており、2025/3 期 Q1 決算における単体ベースの売上高は 87 百万円と、2025/3 通期予想 949 百万円に対して進捗率 9.2%となった。今期は主に nextore の端末販売とハウスプライドによる売上を見込んでおり、Q2 以降の巻き返しが期待できよう。

また、2024/3 通期決算発表で公表した大型加盟店導入については、一部、2025 年/3 期への計上があるものの、主に 2026/3 期への貢献が見込まれている。

2025/3 期に想定している DC 移設費用の 82.6%は Q2 以降に計上されるが、端末販売の拡大などで Q1 比増益へ

前期から取り組んでいるデータセンター移設による今期における一過性の費用 627 百万円の内、Q1 では 109 百万円と想定約 17.4%の計上にとどまり、残りの 518 百万円は Q2 以降に計上される想定。しかし、Q4 に集中する見通しの開発案件や、Q2 以降に想定している端末販売の拡大などにより、DC 移設費用の増加をカバーして Q1 比で増益となる見通し。特に端末販売については、自社独自端末の販売が見込まれており、利益への貢献が期待できる。

売上面、利益面ともに想定通りの進捗であり、2025/3 通期予想に変更ない

一定の不透明要因はあるが、現時点では、会社の 2025/3 期通期予想に対しては概ね予想線での推移と言えよう。2025/3 期の会社予想は売上高 13,645 百万円、営業利益 312 百万円、経常利益 286 百万円、純利益 235 百万円、EBITDA（経常利益 + 減価償却費 + 支払利息）2,526 百万円。Q1 決算発表時の変更はない。

2026/3 期通期目標は変更なし

TMN は、2024/3 期通期の決算説明において 2026/3 期通期目標を開示した。営業利益は 2,075 百万円であり、DC 移設の一過性費用を除く 2025/3 期通期予想の営業利益 939 百万円から 121.0%増を目標としている。この主な要因として大型見込案件を挙げており、今後の動向次第ではあるが、徐々にパイプラインが見えてくるであろう。

クレジットカードに加え、電子マネーについても従量課金型の契約を増やす意向

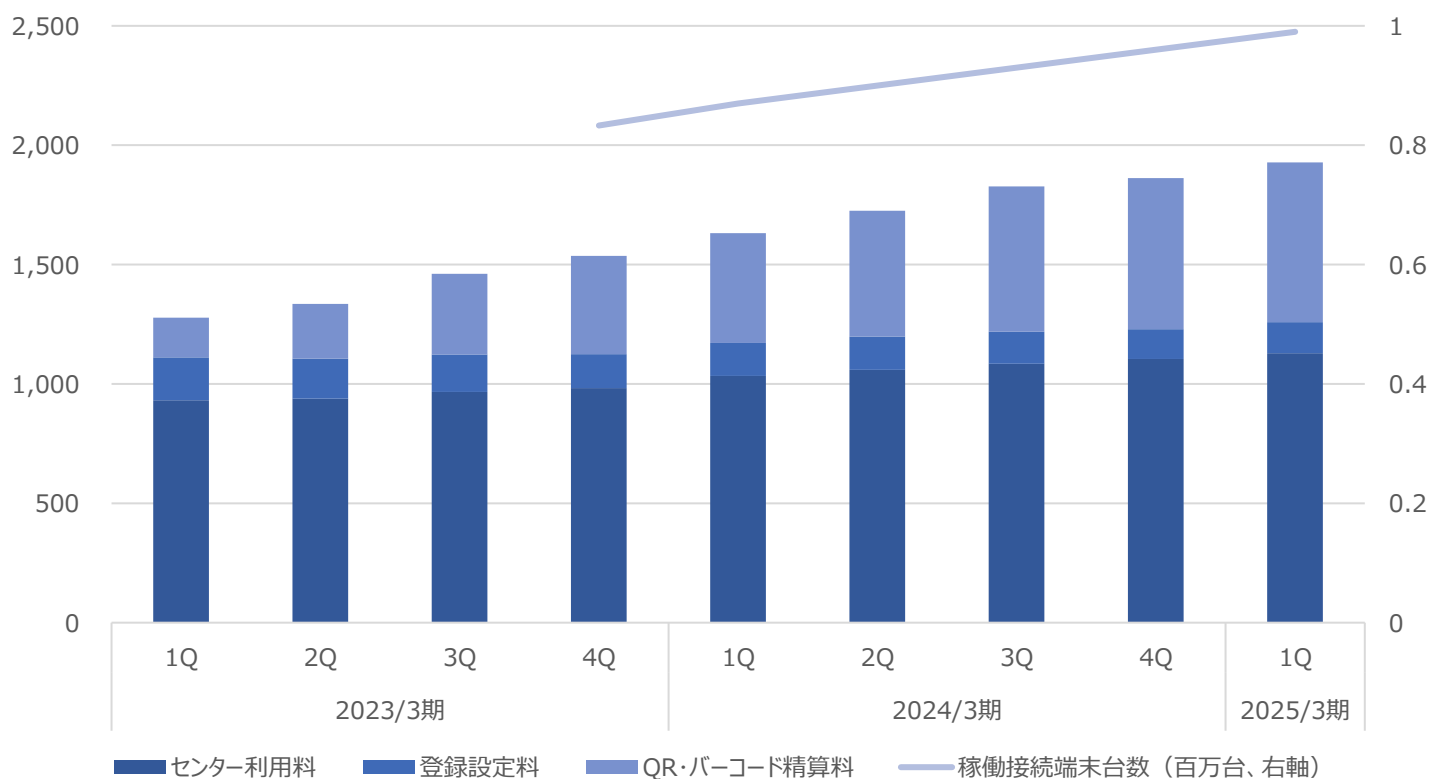
固定のサブスクリプション契約が主であるセンター利用料 1,129 百万円のうち約 7%に当たる 79 百万円については、電子マネーに関する従量課金型の契約によって生じた売上となっている。従量課金制が主である QR/バーコード精算料だけでなく、クレジットカード決済や電子マネー決済にも従量課金契約を普及させていく考えであり、ストック収入のさらなる成長が期待できる。

図表 2 売上高 (連結) の内訳と進捗率 (百万円)

	25/3 1Q (連結)	25/3 予想 (連結)	進捗率
売上高 (連結)	2,732	13,645	20.0%
ストック収入	1,930	8,209	23.5%
センター利用料	1,129	4,684	24.1%
QR/バーコード精算料	669	3,021	22.2%
登録設定料	130	505	25.9%
フロー収入	423	3,956	10.7%
決済端末販売売上	245	2,358	10.4%
開発売上	90	648	13.9%
その他 (nextore 他)	87	949	9.2%
ウェブスペース	377	1,480	25.5%
売上総利益	841	NA	NA
営業利益	▲57	312	NA
経常利益	▲59	286	NA
当期純利益	▲71	235	NA
EBITDA	398	2,526	15.8%

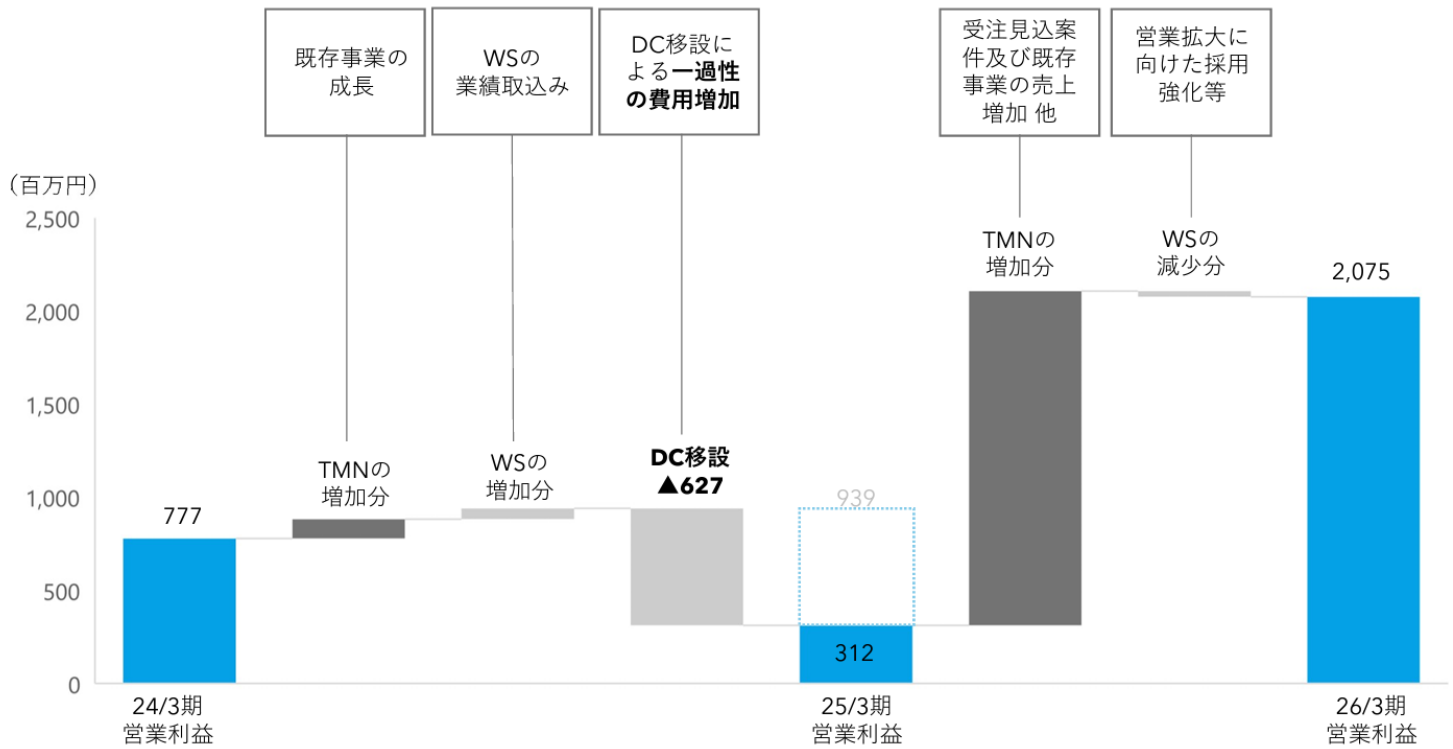
出所：会社資料よりストラテジー・アドバイザーズ作成

図表 3 ストック収入と稼働接続端末台数の推移 (百万円)



出所：会社資料よりストラテジー・アドバイザーズ作成

図表 4 2026/3 期までの営業利益の増減 (百万円)



出所：会社資料より戦略・アドバイザーズ作成

3. バリュエーション

市場の期待は、長期目標の達成

TMNは、2024年5月14日に2024/3期通期の決算発表を行い、営業利益312百万円の59.7%減、純利益235百万円の59.7%減の会社予想を開示した。株価に下方圧力がかかる内容と思われたが、株価は維持ないし上昇しており、5月20日には決算発表日から9.0%の上昇を記録している。また、2024年8月13日に2025/3期Q1の決算発表を行い、営業利益▲57百万円、純利益▲71百万円の赤字決算を発表したが、8月21日は決算発表日から12.5%の上昇を記録しており、TOPIX対比でもアンダーパフォームしていない。

これは、2024/3期通期の決算発表において、2025/3期通期の大幅減益予想と同時に2026/3期通期の過去最高益の目標を開示し、併せて2030年のありたい姿、売上高1,000億目標を共に開示したことによる市場からの期待の表れであろう。同時に、Q1は赤字ながら、市場の予想を下回る内容ではなかったと推察される。

キャッシュレス決済事業だけの評価でも同業他社と比べて、引き続き安値に放置

現時点でも情報プロセシングの予想キャッシュフローを織り込むことは難しいと考えるが、キャッシュレス決済事業のみを見ても、引き続き、同業他社と比べると評価は低いまま放置されている。9月10日の終値429円で見えた2025/3期会社予想ベースのEPS6.4円に対するPERは67.2倍であるが、データセンター移設に係る一過性費用（見込み）による影響を除いたEPS19.4円に対するPERは22.1倍である。GMOFGおよびGMOPGの25/9期会社予想ベースEPSに対するPERはそれぞれ103.41円に対し70.6倍、204.68円に対し43.2倍である。

EV/EBITDA倍率は同業他社の3分の1

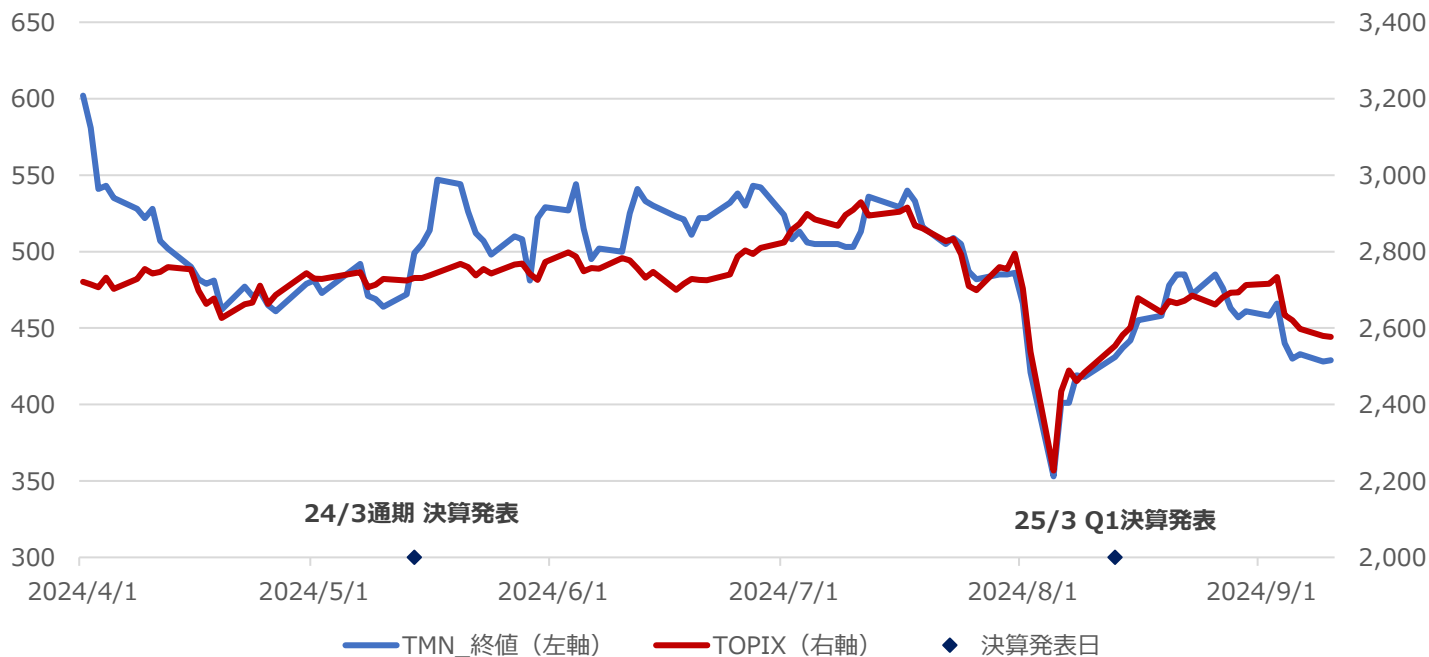
ただEPSの基準となる親会社に帰属する当期純利益は、開発投資などの減価償却費の影響を受けるため、TMNのKPIでもあるEBITDAと比較した方がよいと考える。TMNの2025/3期会社予想、及び2026/3期会社目標のEBITDAはそれぞれ2,526百万円、5,030百万円であるが、GMOFG、GMOPGには予想のEBITDAがないため、図表7では24年9月時点の過去12か月の減価償却費、のれん償却費、支払利息と会社予想の経常利益を用いてEBITDA（経常利益+減価償却費+のれん償却費+支払利息）を算出し、6月末時点のEV（時価総額+有利子負債-現預金）を用いてEV/EBITDA倍率を算定した。GMOFGの31.6倍、GMOPGの20.6倍に対して、TMNは2.0倍と極めて低く放置されている。今後5年程度は安定かつ高い成長が予想されるキャッシュレス決済事業の成長性は全く織り込まれていないと考える。

図表7通り、GMOFGとGMOPGのヒストリカルEV/EBITDA倍率は2022年以降切り下がった。とはいえ、それ以降もGMOFG、GMOPGは20倍以上のEV/EBITDA倍率で評価されている。

クラウドPOSのさらなる拡大に注目

今後TMNが株式市場で注目されるのは、近々見込まれているクラウドPOSの大型導入が公表されるタイミングであろう。2024/3月期決算説明会において、段階的に5,000台規模での導入が予定されているとの言及があった。クラウドPOS事業の本格的な立ち上がりを示すものとしてだけでなく、POSデータを溜めるDataHubなど他の情報プロセシング事業の展開にも波及するものであり、情報プロセシング事業の拡大による更なる成長期待が高まろう。

図表 5 2025/3 期の TMN の株価と TOPIX



出所：ストラテジー・アドバイザーズ作成

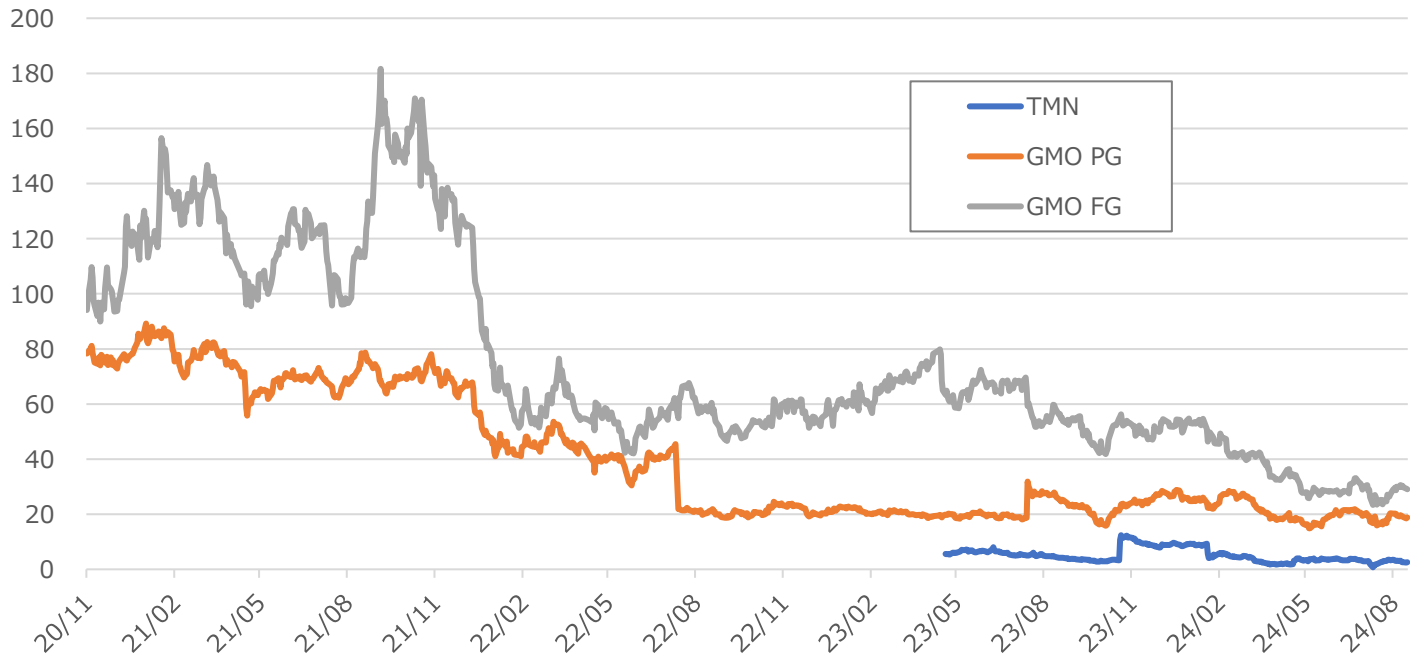
図表 6 同業とのバリュエーション比較 (2024/6)

	Transaction Media Networks	GMO Payment Gateway	GMO Financial Gate	Block (Square) 円換算 1\$=161.07¥	Adyen ベース 1€=172.33¥	Block (Square)	Adyen
決算期	LTM	LTM	LTM	LTM	LTM	LTM	LTM
時価総額(百万円)	20,027	671,481	55,413	6,415,437	5,957,819	52,191 百万\$	48,660 百万€
EV(2024/6)	8,582	584,076	52,897	5,940,719	4,580,031	49,244 百万\$	40,665 百万€
EBITDA(百万円)	2,237	26,900	1,824	190,107	151,360	2,129 百万\$	786 百万€
純利益 (百万円)	406	17,209	993	109,652	142,304	499 百万\$	698 百万€
EV/EBITDA	3.8	21.7	29.0	31.2	30.3	23.1	51.7
PER	49.3	39.0	55.8	58.5	41.9	104.7	69.7
EPS(会予)	6.4	204.7	103.4	554.7	4,872.9	3.4	28.3

※ 今期予想について、TMN、GMO PG、GMO FG は会社予想、Block、Adyen は Fact Set コンセンサス予想を利用

出所：ストラテジー・アドバイザーズ作成

図表 7 同業とのバリュエーション比較 (EV/EBITDA)



出所：ストラテジー・アドバイザーズ作成

図表 8. 損益計算書 (単位 : 百万円)

決算期	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3 (単体)	24/3 (連結)	会社予想 25/3	会社目標 26/3
売上高合計	4,068	4,977	8,169	6,451	7,139	7,831	10,370	10,370	13,645	16,109
(前年同期比)	NA	22.35%	64.14%	-21.03%	10.67%	9.69%	32.42%	-	31.58%	18.06%
・開発売上	1,470	1,235	1,116	820	897	636	861	861	648	780
(前年同期比)	NA	-15.99%	-9.64%	-26.52%	9.39%	-29.10%	35.38%	-	-24.74%	20.37%
・端末販売売上	1,077	1,574	3,266	1,459	1,364	1,360	1,730	1,730	2,358	1,997
(前年同期比)	NA	46.15%	107.50%	-55.33%	-6.51%	-0.29%	27.21%	-	36.30%	-15.31%
・登録設定料	268	473	1,209	631	728	647	537	537	505	599
(前年同期比)	NA	76.49%	155.60%	-47.81%	15.37%	-11.13%	-17.00%	-	-5.96%	18.61%
・センター利用料	1,209	1,608	2,367	3,133	3,496	3,822	4,285	4,285	4,684	5,209
(前年同期比)	NA	33.00%	47.20%	32.36%	11.59%	9.32%	12.11%	-	9.31%	11.21%
・QR・バーコード精算料	0	0	22	188	486	1,147	2,231	2,231	3,021	4,052
(前年同期比)	NA	#DIV/0!	#DIV/0!	754.55%	158.51%	136.01%	94.51%	-	35.41%	34.13%
・その他	41	85	188	216	165	216	723	723	949	1,872
(前年同期比)	NA	107.32%	121.18%	14.89%	-23.61%	30.91%	234.72%	-	31.26%	97.26%
売上総利益	2,214	2,358	2,862	1,915	2,279	2,562	3,321	3,321		
(売上総利益率)	54.42%	47.38%	35.03%	29.69%	31.92%	32.72%	32.03%	32.03%		
販売費及び一般管理費	1,457	2,063	1,219	1,760	1,568	2,002	2,544	2,544		
営業利益	757	295	1,643	154	711	560	829	777	312	2,075
(前期比)	NA	-61.03%	456.95%	-90.63%	361.69%	-21.24%	48.04%	-	-62.36%	565.06%
(営業利益率)	18.61%	5.93%	20.11%	2.39%	9.96%	7.15%	7.99%	7.49%	2.29%	12.88%
営業外損益	-2	-1	5	4	1	-25	-11	-12	-26	-22
経常利益	755	294	1,648	158	712	535	818	765	286	2,053
(前期比)	NA	-61.06%	460.54%	-90.41%	350.63%	-24.86%	52.90%	-	-65.04%	617.83%
(売上高経常利益率)	18.56%	5.91%	20.17%	2.45%	9.97%	6.83%	7.89%	7.38%	2.10%	12.74%
特別損益	NA	NA	NA	0	-1	5				
税金等調整前当期純利益	NA	NA	NA	159	711	540	818	765		
法人税等	NA	NA	NA	60	1,097	-132	180	180		
当期純利益	728	219	1,110	98	-385	672	637	585	235	1,508
(前期比)	NA	-69.92%	406.85%	-91.17%	-492.86%	-274.55%	-5.21%	-	-63.11%	541.70%

注：2024年3月期第3四半期より連結財務書を作成しているため、前連結会計年度との比較分析は行っていません。

出所：会社資料

図表 9. バランスシート(単位: 百万円)

決算期	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3
現金及び預金	1,907	1,583	2,533	2,168	3,419	2,861	13,173
営業債権				1,110	1,034	1,044	1,345
棚卸資産				264	549	504	621
その他流動資産				507	221	205	1,043
流動資産				4,049	5,223	4,614	16,182
建設仮勘定				269	14	85	445
その他有形固定資産				699	778	558	1,420
有形固定資産				968	792	643	1,865
のれん				0	0	0	537
無形固定資産	2,346	2,457	3,170	4,113	4,001	4,070	6,699
繰延税金資産				129	0	147	120
投資有価証券(関係会社含む)				0	0	0	286
投資その他の資産				511	355	482	784
固定資産合計	2,808	3,991	4,524	5,592	5,148	5,194	9,348
資産合計	7,167	7,246	9,322	9,641	10,372	9,808	25,530
買入債務				53	149	68	206
未払金・未払費用				700	390	779	0
短期借入債務(リース債務含む)				1,014	507	5	167
前受金				0	2,528	2,009	1,764
預り金					661	1,684	8,735
その流動負債				425	262	189	1,690
流動負債				2,192	4,497	4,734	12,562
長期債務(リース債務含む)				15	8	3	1,560
退職給付/給与引当金				88	101	115	178
その他固定負債				40	0	1	401
固定負債				143	109	119	2,139
負債合計	1,295	1,154	2,119	2,335	4,606	4,852	14,700
資本金	9,812	9,812	9,812	3,053	3,553	3,553	6,151
資本剰余金	3,100	3,100	2,581	3,053	3,553	708	3,306
利益剰余金	18,288	19,973	21,021	1,195	-1,345	673	1,258
株主資本	25,326	27,070	29,629	7,302	5,761	4,934	10,714
新株予約権	2,254	1,646	123	5	5	22	40
その他有価証券評価差額金			0	0	0	76	76
純資産合計	5,872	6,092	7,203	7,306	5,766	4,956	10,830

注: 2024年3月期第3四半期より連結財務書を作成しております。

出所: 会社資料

図表 10. 営業キャッシュ・フロー表 (単位 : 百万円)

決算期	21/3	22/3	23/3	24/3
減価償却費	1,206	1,464	1,601	1,615
有形固定資産売却損益	1	0	0	0
利息及び配当金の受取額	0	0	0	0
利息の支払額	-2	-4	0	0
預り金の増減額		298	1,023	1,177
その他営業キャッシュ・フロー	-165	352	180	-2,259
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,040	2,110	2,804	533
有形固定資産の取得	-451	-167	-101	-476
無形固定資産の取得	-1,860	-1,177	-1,277	-2,455
投資有価証券の取得	0	0	0	-200
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得				7,710
投資活動によるキャッシュ・フロー	-2,311	-1,344	-1,377	4,589
短期借入による収入	970	0	0	0
短期借入金の返済	0	-500	-500	0
株式の発行	0	1,000	0	5,195
株式の償還及び消却	0	0	-1,500	0
その他の財務キャッシュ・フロー	-64	-14	15	-5
財務活動によるキャッシュ・フロー	906	486	-1,985	5,190
Free Cash Flow	-1,271	766	1,427	5,122

出所 : 会社資料

図表 11. 株価指標、ROE および KPI

決算期	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3	会社予想	会社目標
							25/3	26/3
EPS (円)	3,493	17,632	3.13	-12.23	21.19	15.85	6.38	40.83
BPS (円)	96,731	114,362	232	179	160	292	293	NA
1株当たり配当金 (円)	NA	NA	0	0	0	0	0	NA
配当性向	NA	NA	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	NA
終値 (円)	NA	NA	NA	NA	NA	628	429	429
PER (倍)	NA	NA	NA	NA	NA	39.6	67.2	10.5
PBR (倍)	NA	NA	NA	NA	NA	2.1	1.5	NA
期末発行済株式数 (千株)	63.0	63.0	NA	NA	NA	36,937	36,992	NA
自己株式数 (千株)	NA	NA	NA	NA	NA	0	0	NA
自社株控除株式数 (千株)	NA	NA	NA	NA	NA	36,937	36,992	NA
時価総額 (百万円)	NA	NA	NA	NA	NA	23,196	15,869	NA
株主資本比率	84.1%	77.3%	75.73%	55.54%	50.30%	41.97%	41.97%	NA
有利子負債残高	NA	NA	1,029	515	8	1,728	1,728	NA
D/E レシオ	NA	NA	0.14	0.09	0.00	0.16	0.16	NA
EV(Enterprise Value)	NA	NA	NA	NA	NA	11,751	5,054	NA
EBITDA (百万円)	1,079	2,667	1,367	2,180	2,137	2,441	2,526	2,526
EV/EBITDA 倍率	NA	NA	NA	NA	NA	4.81	2.00	NA
ROE	3.7%	16.7%	1.35%	-6.69%	13.58%	5.40%		
ROIC (投下資本)	NA	NA	1.14%	-6.14%	13.94%	4.75%		
ROIC (事業資産)	NA	NA	1.45%	-9.93%	15.85%	6.97%		
従業員数	217	236	275	249	254	362		
接続端末台数 (万台)	30	50	59	70	83	96		
年間決済処理金額 (GMV) (兆円)	1.1	1.7	2.6	3.1	3.7	4.6		
年間決済処理件数 (億件)	9	12	15	17	20	24		

注：25/3 期（会社予想）及び 26/2 期（会社目標）の株価指標は 9 月 10 日終値で作成、バランスシート項目は 24/6 末を使用

出所：会社資料

ディスクレイマー

本レポートは、株式会社ストラテジー・アドバイザーズ(以下、発行者)が発行するレポートであり、外部の提携会社及びアナリストを主な執筆者として作成されたものです。

本レポートにおいては、対象となる企業について従来とは違ったアプローチによる紹介や解説を目的としております。発行者は原則、レポートに記載された内容に関してレビューならびに承認を行っておりません(しかし、明らかな誤りや適切ではない表現がある場合に限り、執筆者に対して指摘を行っております)。

発行者は、本レポートを発行するための企画提案およびインフラストラクチャーの提供に関して対価を直接的または間接的に対象企業より得ている場合があります。

執筆者となる外部の提携会社及びアナリストは、本レポートを作成する以外にも対象会社より直接的または間接的に対価を得ている場合があります。また、執筆者となる外部の提携会社及びアナリストは対象会社の有価証券に対して何らかの取引を行っている可能性あるいは将来行う可能性があります。

本レポートは、投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたものであり、有価証券取引及びその他の取引の勧誘を目的とするものではありません。有価証券およびその他の取引に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任で行ってください。

本レポートの作成に当たり、執筆者は対象企業への取材等を通じて情報提供を受けておりますが、当レポートに記載された仮説や見解は当該企業によるものではなく、執筆者による分析・評価によるものです。

本レポートは、執筆者が信頼できると判断した情報に基づき記載されたものですが、その正確性、完全性または適時性を保証するものではありません。本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における執筆者の判断であり、予告無しに変更されることがあります。

本レポートに記載された情報もしくは分析に、投資家が依拠した結果として被る可能性のある直接的、間接的、付随的もしくは特別な損害に対して、発行者ならびに執筆者が何ら責任を負うものではありません。

本レポートの著作権は、原則として発行者に帰属します。本レポートにおいて提供される情報に関して、発行者の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行うことは法律で禁じられております。



Strategy Advisors

〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目 27 番 8 号 セントラルビル 703 号